

平成 27 年 1 月会議

# 津幡町議会会議録

平成27年 1 月15日開会

平成27年 1 月15日散会

津幡町議会

# 平成27年津幡町議会 1 月会議会議録

## 目 次

### 第1号（1月15日）

1. 出席議員、欠席議員	1
1. 説明のため出席した者	1
1. 職務のため出席した事務局職員	1
1. 議事日程（第1号）	2
1. 本日の会議に付した事件	2
1. 開会・開議（午前10時00分）	3
1. 会議期間の報告	3
1. 議事日程の報告	3
1. 会議時間の延長	3
1. 会議録署名議員の指名	3
1. 諸般の報告	3
1. 議案上程（議案第1号）	3
1. 議案に対する質疑	5
1. 委員会付託	6
1. 休 憩（午前10時14分）	6
1. 再 開（午後1時40分）	6
1. 委員長報告	6
1. 委員長報告に対する質疑	7
1. 討 論	7
1. 採 決	7
1. 閉議・散会（午後1時46分）	8
1. 署名議員	9

## 平成27年1月15日(木)

### ○出席議員(18名)

議長	道下政博	副議長	多賀吉一
1番	八十嶋孝司	2番	西村稔
3番	黒田英世	4番	荒井克
5番	中村一子	6番	森山時夫
7番	角井外喜雄	8番	酒井義光
9番	塩谷道子	11番	向正則
13番	南田孝是	14番	谷口正一
15番	山崎太市	16番	洲崎正昭
17番	河上孝夫	18番	谷下紀義

### ○欠席議員(0名)

### ○説明のため出席した者

町長	矢田富郎	副町長	坂本守
総務部長	長和義	総務課長	河上孝光
企画財政課長	大田新太郎	監理課長	納口達也
税務課長	吉本良二	町民福祉部長	岡田一博
町民課長	小倉一郎	長寿介護課長	寺本紀子
社会福祉課長	田中京子	健康こども課長	羽塚誠一
産業建設部長	太田和夫	都市建設課長	岩本正男
農林振興課長	榊田和男	交流経済課長	山崎勉
環境水道部長	宮川真一	上下水道課長	八田信二
生活環境課長	伊藤和人	会計管理者	岡本昌広
会計課長	橋屋俊一	監査委員事務局長	田縁義信
消防長	西田伸幸	教育長	早川尚之
教育部長	竹本信幸	教育総務課長	石庫要
学校教育課長	吉田二郎	生涯教育課長	吉岡洋
河北中央病院事務長 兼事務課長	酒井菊次		

### ○職務のため出席した事務局職員

議事係長	瀬戸久枝	議会事務局主事	山崎明日香
総務課長補佐	山崎明人	行政係長	庄田大輔
管財用地係長	田辺利行		

○議事日程（第1号）

平成27年1月15日（木）午前10時00分開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 諸般の報告

日程第3 議案上程（議案第1号）

（質疑・委員会付託）

議案第1号 平成26年度津幡町一般会計補正予算（第7号）

（休憩）

議案第1号 平成26年度津幡町一般会計補正予算（第7号）

（委員長報告・質疑・討論・採決）

○本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

＜開会・開議＞

- 道下政博議長 ただいまから、平成27年津幡町議会を開会いたします。  
本日の出席議員数は、定数18人中、18人であります。  
よって、会議の定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

＜会議期間の報告＞

- 道下政博議長 本1月会議の会議期間は、会議日程表のとおり、本日1日間といたします。

＜議事日程の報告＞

- 道下政博議長 本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

＜会議時間の延長＞

- 道下政博議長 なお、あらかじめ本日の会議時間の延長をしておきます。

＜会議録署名議員の指名＞

- 道下政博議長 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。  
本1月会議の会議録署名議員は、津幡町議会会議規則第120条の規定により、議長において13番 南田孝是議員、14番 谷口正一議員を指名いたします。

＜諸般の報告＞

- 道下政博議長 日程第2 諸般の報告をいたします。  
本1月会議に説明のため、地方自治法第121条第1項の規定により、町長に出席を要求いたしました。  
説明員については、お手元に配付のとおりでありますので、ご了承願います。  
次に、監査委員から地方自治法第235条の2第3項の規定による平成26年11月分に関する例月出納検査、地方自治法第199条第9項の規定による平成26年度定期監査としての財務事務監査の結果報告がありました。写しをお手元に配付しておきましたので、ご了承願います。  
以上をもって、諸般の報告を終わります。

＜議案上程＞

- 道下政博議長 日程第3 議案上程の件を議題とし、議案第1号を上程いたします。  
これより町長に提案理由の説明を求めます。  
矢田町長。

〔矢田富郎町長 登壇〕

- 矢田富郎町長 明けましておめでとうございます。町民の皆さま、議員各位におかれましても、健やかに新年をお迎えのことと、心からお喜びを申し上げる次第でございます。  
平成27年津幡町議会通年議会が本日1月15日から開かれるに当たり、町政の概況と提出議案の概要につきましてご説明を申し上げます。

初めに、1月12日、成人の日に行われました第93回全国高等学校サッカー選手権大会の決勝戦において、石川県代表の星稜高校が延長戦の末4対2で見事に勝利し、全国4,154校の頂点に立ちました。昨年優勝まであと一步のところまでいながら準優勝に終わった悔しさを糧に、本町出身の河崎 護監督指導のもと念願の全国制覇をなし遂げたことは、まことにすばらしい快挙でございます。その中で、昨年津幡町スポーツ賞を受賞されました井上の荘在住の宮谷大進選手が背番号2、不動の左サイドバックとして全試合に出場し、大活躍をされました。宮谷選手はU-13日本代表として海外での試合経験もあり、サッカーに詳しい方の話をお聞きしますと、スピード、テクニックともに申し分なく、知性を持ち合わせたすばらしい選手だということでございます。

元日から3日間、恒例となっております駅伝競走のテレビ中継をごらんになっていた方も多いことと存じます。まず、元日に行われましたニューイヤー駅伝では、実業団DeNAに所属する本町出身の室塚健太選手が出場いたしました。この大会は、各地区の予選会を勝ち抜き、名実ともに実力日本一を競う大会でございます。その中で室塚選手は、チームの6位入賞に貢献する力走をされました。

また、2日、3日に行われました箱根大学駅伝でも、本町出身で昨年津幡町特別功労スポーツ賞を受賞されました山梨学院大学の市谷龍太郎選手が出場しました。市谷選手は層の厚い同大学選手の中、唯一1年生で選抜され、第7区21.3キロメートルを走り抜きました。津幡南中学校のときから期待された選手ではございますが、強豪校との熾烈なレースを繰り広げ、往路13位であった山梨学院大学を9位へと導き、シード権獲得の原動力となる活躍をされました。

さらに、1月11日に京都で行われました第33回全国都道府県対抗女子駅伝大会に出場いたしました津幡南中学校の小笠原朱里さんは3区を走り、区間11位の快走で7人を抜き、石川県チームに貢献しております。

本町在住や出身の選手が新年早々から全国大会等で活躍されることは大変喜ばしいことであり、津幡町に活気と笑顔をもたらすものであります。選手の皆さまには今後ともより一層精進され、さらなる活躍を期待するものでございます。

さて、待ちに待った北陸新幹線金沢開業まであと58日となりました。先日JR西日本金沢支社が発表いたしました本年3月14日付のダイヤ改正によりますと、東京ー金沢間を走る最速タイプのかがやきは朝と夕方の時間帯を中心に10往復、停車タイプのはくたかは1時間に1本程度の14往復運行されるようでございます。北陸新幹線開通による移動時間の短縮により、首都圏から北陸へビジネスや観光で訪れる人が大幅に増加するものと考えられます。

これに対応すべく、並行在来線を運行するIRいしかわ鉄道株式会社でも従来の運転本数の維持にとどまらず、始発と最終の北陸新幹線かがやきに接続する列車の確保、さらに津幡駅でJR七尾線と並行在来線の乗り継ぎの利便性を向上させる接続体系も整備されます。IRいしかわ鉄道が将来にわたり、住民生活に欠くことのできない重要な交通手段として存続していくためには、経営の効率化とあわせ、利用者の増加を図ることが重要であり、本町も株主の一員としてできる限りのことをしなければならないと考えているところでございます。津幡駅を発着する町営バスの運行につきましても、できる限りIRいしかわ鉄道やJRのダイヤにあわせ、公共交通機関として一体的な利便性の向上を図りたいと考えているところでございます。津幡駅東口の整備や新駅の構想につきましても実現に向けて努力する所存でございますが、今はまず町民の皆さまのマ

イレール意識の醸成が一番大事なことだと思っております。そのために町といたしましては、県やI Rと連携して駅舎を利用した地元特産品などの販売や地域のにぎわいを創出するイベント開催などを検討したいと考えているところでございます。

昨年12月に行われました衆議院議員総選挙を受けて発足いたしました第3次安倍内閣は、緊急経済対策をスピード感を持って実行し、それによって個人消費のてこ入れと地方経済の底上げを図り、経済の好循環を全国津々浦々に拡大させるとしております。また新たな戦略のもと、地方で育ち、学び、働ける環境を整え、小さくても便利なまちづくりを進め、そして若い世代の結婚、出産、子育ての希望がかなえられる社会の構築に向けて、必要となる予算と法律案を実現させ、地方創生への取り組みを本格化させたいともしております。

ことしのえとはひつじでございますが、ひつじは未来の未の漢字が使われます。平成27年度の本町の当初予算につきましては現在編成作業中でございますが、文字どおり10年後、20年後も見据えた、未来に明るく伸びる、飛躍できるような予算にしたいと考えております。議員各位のご理解とご協力をお願いを申し上げる次第でございます。

それでは、**議案第1号** 平成26年度津幡町一般会計補正予算（第7号）について、その概要を説明いたします。

本補正は、歳入歳出それぞれ6,070万7,000円を追加するものでございます。

初めに、歳入を説明いたします。

18款繰入金6,070万7,000円の増額補正は、財源調整による財政調整基金からの繰入金および環境整備基金繰入金でございます。

続きまして、歳出を説明いたします。

2款総務費1,345万1,000円の増額補正は、加賀爪地内の町有地売却に向けた分筆測量登記業務に係る一般財産管理費145万1,000円および環境整備基金の一部を人材育成基金として積み立てるための人材育成基金積立金1,200万円でございます。

3款民生費200万円の増額補正は、昨年末に故障した太白台保育園の給水加圧ポンプ取りかえに係る保育園運営費でございます。

8款土木費3,961万円の増額補正は、昨年12月からの降雪、積雪に伴うものおよび今後を見込んだ道路除雪費でございます。

9款消防費55万4,000円の増額補正は、消防訓練塔の補修に係る消防庁舎改修事業費でございます。

10款教育費509万2,000円の増額補正は、いずれも緊急性の高い修繕費などで、英田小学校の暖房機器取りかえなど、小中学校の維持補修費219万5,000円や井上小学校の給食用調理機器の購入費などの一般管理費139万7,000円、さらに運動公園体育館のアリーナカーテンやその開閉装置の改修に係る津幡運動公園管理費150万円でございます。

以上、緊急な案件として本議会にご提案を申し上げました概要を説明したところでございますが、詳細につきましては各常任委員会におきまして関係部課長が説明いたしますので、原案どおり決定、承認を賜りますようお願いを申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。

#### <議案に対する質疑>

○道下政博議長 これより議案に対する質疑に入ります。

質疑はありませんか。……ありませんので、質疑を終結いたします。

#### <委員会付託>

○道下政博議長 ただいま議題となっております議案第1号は、お手元に配付してあります議案審査付託表のとおり、所管の常任委員会に付託いたします。

この際、暫時休憩いたします。

休憩中に各常任委員会で、議案の審査方よろしくお願いいたします。

〔休憩〕 午前10時14分

〔再開〕 午後1時40分

○道下政博議長 ただいまの出席議員数は、18人です。

定足数に達しておりますので、休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

議案第1号を議題といたします。

#### <委員長報告>

○道下政博議長 これより各常任委員会における付託議案に対する審査の経過および結果につき各常任委員長の報告を求めます。

森山時夫総務常任委員長。

〔森山時夫総務常任委員長 登壇〕

○森山時夫総務常任委員長 総務常任委員会に付託されました案件について、総務部長、消防長および関係課長の出席を求め、慎重に審査いたしました結果についてご報告をいたします。

議案第1号 平成26年度津幡町一般会計補正予算（第7号）

第1表 歳入歳出予算補正中

歳入 全部

歳出

第2款 総務費 第1項 総務管理費

第9款 消防費 第1項 消防費

以上、一般会計補正予算については、全会一致をもって原案を妥当と認め、可といたしました。以上、総務常任委員会に付託されました案件についての審査結果を本会議に送付するものであります。

報告を終わります。

○道下政博議長 角井外喜雄文教福祉常任委員長。

〔角井外喜雄文教福祉常任委員長 登壇〕

○角井外喜雄文教福祉常任委員長 文教福祉常任委員会に付託されました案件について、町民福祉部長、教育部長および関係課長の出席を求め、慎重に審査いたしました結果についてご報告いたします。

議案第1号 平成26年度津幡町一般会計補正予算（第7号）

第1表 歳入歳出予算補正中

歳出

第3款 民生費 第2項 児童福祉費

- 第10款 教育費 第2項 小学校費
- 第3項 中学校費
- 第6項 保健体育費

以上、一般会計補正予算については、全会一致をもって原案を妥当と認め、可といたしました。  
以上、文教福祉常任委員会に付託されました案件についての審査結果を本会議に送付するものであります。

報告を終わります。

○道下政博議長 酒井義光産業建設常任委員長。

〔酒井義光産業建設常任委員長 登壇〕

○酒井義光産業建設常任委員長 産業建設常任委員会に付託されました案件について、産業建設部長および関係課長の出席を求め、慎重に審査いたしました結果についてご報告いたします。

議案第1号 平成26年度津幡町一般会計補正予算（第7号）

第1表 歳入歳出予算補正中

歳出

- 第8款 土木費 第2項 道路橋梁費

以上、一般会計補正予算については、全会一致をもって原案を妥当と認め、可といたしました。  
以上、産業建設常任委員会に付託されました案件についての審査結果を本会議に送付するものであります。

報告を終わります。

○道下政博議長 これをもって委員長報告を終わります。

#### <委員長報告に対する質疑>

○道下政博議長 これより委員長報告に対する質疑に入ります。

質疑はありますか。……ありませんので、質疑を終結いたします。

#### <討 論>

○道下政博議長 これより討論に入ります。

討論はありますか。……ありませんので、討論を終結いたします。

#### <採 決>

○道下政博議長 これより議案採決に入ります。

議案第1号を採決いたします。

委員長の報告は、原案可決とされております。

お諮りいたします。

委員長の報告どおり決することに、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○道下政博議長 異議なしと認めます。

よって、議案第1号は、原案のとおり可決されました。

<閉議・散会>

○道下政博議長 以上をもって、本1月会議に付議されました案件の審議は、すべて終了いたしました。

よって、平成27年津幡町議会1月会議を散会いたします。

午後1時46分

地方自治法第123条第2項の規定により、これに署名する。

議会議長 道下 政博

署名議員 南田 孝是

署名議員 谷口 正一

# 参 考 资 料

1. 委员会审查结果表.....	1
------------------	---

平成27年津幡町議会 1月会議  
 常任委員会議案審査結果表  
 総務常任委員会

議案番号	件名	議決の結果
議案第1号	平成26年度津幡町一般会計補正予算（第7号） 第1表 歳入歳出予算補正中 歳入 全部 歳出 第2款 総務費 第1項 総務管理費 第9款 消防費 第1項 消防費	原案可決

平成27年津幡町議会 1月会議  
 常任委員会議案審査結果表  
 文教福祉常任委員会

議案番号	件名	議決の結果
議案第1号	平成26年度津幡町一般会計補正予算（第7号） 第1表 歳入歳出予算補正中 歳出 第3款 民生費 第2項 児童福祉費 第10款 教育費 第2項 小学校費 第3項 中学校費 第6項 保健体育費	原案可決

平成27年津幡町議会 1月会議  
 常任委員会議案審査結果表  
 産業建設常任委員会

議案番号	件名	議決の結果
議案第1号	平成26年度津幡町一般会計補正予算（第7号） 第1表 歳入歳出予算補正中 歳出 第8款 土木費 第2項 道路橋梁費	原案可決